

# サプライチェーンロジスティクス戦略

主催：日本経済新聞社 クロスメディア営業局 協賛：大和ハウス工業

**参加者募集・入場無料**  
(事前登録制)

日時

2016年 **12月6日** (火)  
13:30-16:50 (開場13:00)

会場

大和ハウス東京ビル 2Fホール  
東京都千代田区飯田橋3-13-1

定員

**300名**

第1部 13:30~14:30

## IoTを基盤としたIndustry4.0時代の サプライチェーン戦略

荒木勉氏  
上智大学 経済学部 教授

早稲田大学大学院理工学研究科博士後課程修了。上智大学で経営工学、経営科学、ロジスティクスを担当。40年以上物流・情報関連をテーマとして研究。NPO法人食品流通高度化推進協議会理事長、自動経済システム協会(AUSA)理事、日本ロジスティクスシステム学会理事。著書に「文科系のコンピュータ戦略」、「日本型SCMのベストプラクティス」、「商標予測」ほか多数。



第2部 14:40~15:40

## ロジスティクスと経営について ～先端の物流システムの事例紹介～

加藤進一郎氏  
日本3PL協会 専務理事

トニーカネックス(株)の物流システム事業の取締役として1993年から2001年の9年間に及び物流システム事業分社化に伴い、03年~08年まで社長、会長として合計15年に渡って物流事業の経営をつかさどる。日本の物流システム機器業界経営における第一人者。業界発展のため05年に一般社団法人「日本3PL協会」設立。また、08年には一般社団法人「日本物流システム機器協会」設立にあたっての発起人。



第3部 15:50~16:50

## サプライチェーンをトータルで支える Dプロジェクトソリューション

浦川竜哉氏  
大和ハウス工業 常務執行役員 建築事業担当

1985年大和ハウス工業入社。東京建築事業部長を経て2013年から現職。2000年に新たな物流戦略の礎を打ち立てるDプロジェクト(土地先行取得による物流施設流動化事業)を立ち上げ、現在全国各地に約200カ所以上展開。注目を浴びているファーストリテイリングと共同で行う江東区有明の物流事業の総責任者も兼務。



17:00~ 交流会(名刺交換会)

## 応募方法

インターネットの場合は、URLへアクセスして必要事項をご記入の上、お申し込みください。FAXの場合は、郵便番号、住所、氏名、企業・団体名、部署・役職、電話番号、交流会への参加希望の有無を記入の上、右記あて先「物流戦略12/6」係にお送りください。

インターネット

<http://adnet.nikkei.co.jp>

日経アドネット 検索

FAX

03-3545-6993

締切あり

2016年11月18日(金)  
(当日到着分まで)

※応募多数の場合は抽選の上、当選者に受講券をお送りいたします。当選の発表は受講券の発送をもって代えさせていただきます。  
※ご記入いただいた個人情報は、ご本人の承諾なく本フォーラムに関する連絡以外には使用いたしません。